

# 第3回公共広告CM学生賞発表

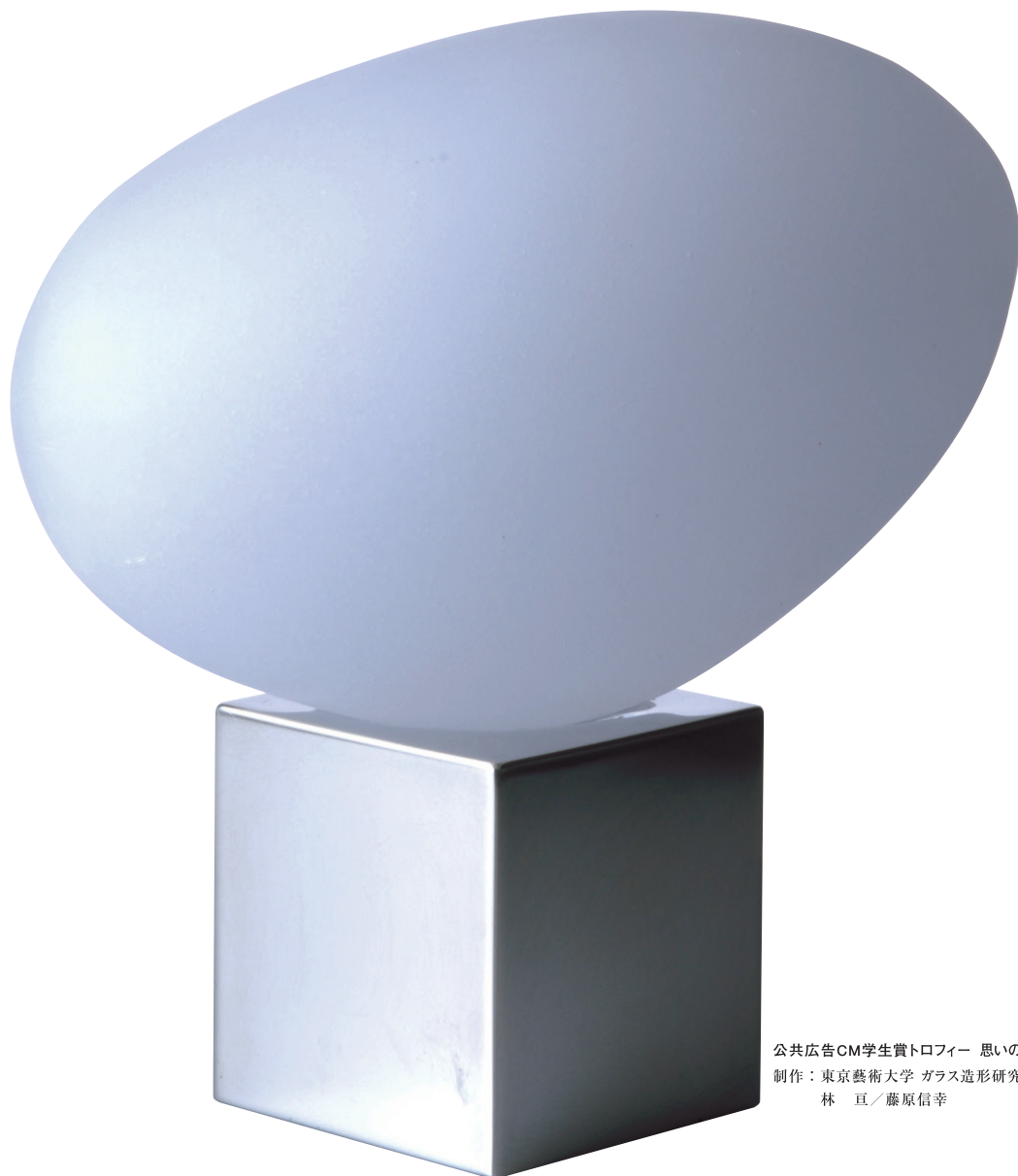
NEWS RELEASE | 2007・3・29



明日のために、いま始めよう。

**AC**  
公共広告機構

公共広告CM学生賞は、  
日本の未来を担う若い世代が、  
広告制作を通して公共広告への理解を深め、  
また、社会に主体的に関る「公」への意識を  
育むことを目的として企画されました。  
枠にとらわれることなく、「公」を鋭くとらえ、  
社会へ向けた新しいメッセージを期待する賞です。



公共広告CM学生賞トロフィー 思いの卵  
制作：東京藝術大学 ガラス造形研究室  
林 亘／藤原信幸

## 環境問題への関心の高さに驚きました。

今回は昨年より20点も多い80点の  
応募がありましたが、「環境問題」をテーマにした  
作品が多かったのには驚かされました。  
地球温暖化、森林伐採など、  
学生たちの関心の高さが伺えました。

(社)公共広告機構 副理事長 寺尾睦男

## ポジティブなアプローチが。

「グランプリ」を受賞した作品は  
“ありがとう”という言葉を変えて考え直そう、  
というテーマで企画された作品でした。  
ネガティブなアプローチの作品が多い中で  
この作品のポジティブなアプローチは  
多くの選考委員から高い評価を得ました。

公共広告CM学生賞 選考委員長 魚住政利



選考風景

### 《選考委員》

委員長／魚住政利(ライオン)

副委員長／島崎紘而(カルピス)・武田信二(東京放送)

委員／三富和則(日本テレビ放送網)・佐藤裕(電通)

服部千恵子(東急エージェンシー)

藤森益弘(サン・アド)・市嶋文裕(BS日本)

鈴木道久(ビーエス・アイ)・豊田進吉(BSジャパン)

佐藤連子(ビーエスフジ)

順不同

## 第3回 公共広告CM学生賞 選考結果

グランプリ	テーマ：マナー タイトル： <b>ありがとうは無限大。</b>	武内弓子	武庫川女子大学
B S 賞	テーマ：モラルとマナー タイトル： <b>ゴミバトン</b>	内藤友美	長岡造形大学
	テーマ：マナー タイトル： <b>傘角度</b>	武川暖子(はるこ)	東京藝術大学
奨励賞	テーマ：環境問題 タイトル： <b>地球の悲鳴</b>	入間田(いりまだ)渚	東北芸術工科大学
	テーマ：孤独死 タイトル： <b>1本の電話</b>	菅野未枝子	東北芸術工科大学
	テーマ：命の大切さ タイトル： <b>たった一つしかない命だから</b>	黒葛原(つづらはら)エミ	名古屋学芸大学
	テーマ：環境問題 タイトル： <b>エコの唄</b>	角(かど)宏美	武蔵野美術大学
	テーマ：コミュニケーション タイトル： <b>本当のコミュニケーションって何だろう</b>	相見(あいみ)高志	デジタルハリウッド大学大学院
表現技術賞	テーマ：マナー タイトル： <b>800℃の凶器</b>	柏倉(かしわくら)瑛子	武蔵野美術大学
アイデア賞	テーマ：環境問題 タイトル： <b>紙の大量消費</b>	杉井裕喜子	武蔵野美術大学
テーマ賞	テーマ：いじめ・自殺防止 タイトル： <b>もったいない人</b>	石井明和	日本大学芸術学部

# 応募と選考について

## ◇グランプリ受賞作品

第1回グランプリ「2004.10.23 その時僕らは(おにぎり篇)」長岡造形大学

第2回グランプリ「食べきれない」武蔵野美術大学

第3回グランプリ「ありがとうは無限大」武庫川女子大学

## ◇応募作品数

応募作品総数	応募学校数	1次選考作品
80作品	14校	32作品

## ◇応募学校名(14校)

大阪芸術大学(塚本学園)・岡山県立大学・駒沢女子大学・城西国際大学

デジタルハリウッド大学大学院・東京藝術大学・東北芸術工科大学

長岡造形大学・名古屋学芸大学・日本大学芸術学部・日本電子専門学校

武庫川女子大学・武蔵野美術大学・目白大学

(アイウエオ順)

## ◇応募テーマ(2007年度)

環境問題(17作品) 公共マナー(11作品)

## ◇応募作品の男女比

女性チームの作品(47作品)／男性チームの作品(33作品)

## ◇選考方法

全応募作品80点を1次選考で32作品に絞り、最終選考を行いました。

選考委員による審議を行い、グランプリ他の各賞が決定しました。

## ◇選考委員の主な感想

- テーマの多様さに驚いた。
- 完成度の高い作品が多かったが、インパクトに欠けた。
- 学生らしい「勢い」や「アイデア」があった。
- 意外とテーマが真面目だ。もっと不真面目な作品も見たい。
- 逸脱したテーマがない。素直なテーマが多い。
- 学生時代に改めて社会を見る、といういい経験になったのでは。
- 期待以上のレベルだったが、学生らしいとんがったテーマが欲しい。
- 昨年はプロも脱帽する作品があった。音楽もビジュアルも凄かった。
- 提案性のあるいい作品があった。
- コピーに工夫がある作品が多かった。

## 第3回 公共広告CM学生賞 グランプリ受賞作品「ありがとうは無限大」

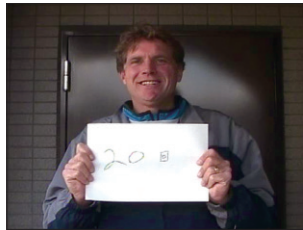
企画意図 ● 普段何気なく言っている「ありがとう」という言葉には人をHAPPYにさせたり、元気にしたり、心を温かくしたりと、すごく力を持っている言葉です。その「ありがとう」の数を改めて数えてみることで、「ありがとう」のすばらしさや意味をもう一度考えてもらえたらいいなと思い、この企画を考えました。  
(武庫川女子大学／武内弓子)

回数を書いたボードを持って  
ひと言



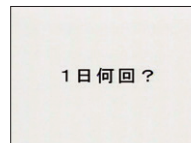
若い女性  
「4回！」

回数を書いたボードを持って  
ひと言



外国人  
「20KAI！」

スーパー：1日何回？

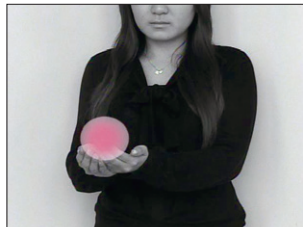


カメラに向かって  
たどたどしく

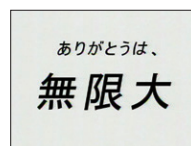


赤ちゃん  
「あ・り・が・と」

ハートを受けとり  
胸に



スーパー：  
ありがとうは無限大



全員で  
カメラに向かって



若い女性たち  
「ありがとう！」



♪ AC～

選考理由 ● 私たちは一日に何回「ありがとう」を言っているのでしょうか。コミュニケーション不足といわれるいま、この言葉が最高の潤滑油になるという発想。この普遍性を持つテーマ選定が、選考委員の心を捉えました。

## 第3回 公共広告CM学生賞 BS賞受賞作品「ゴミバトン」

企画意図 ● 日常的に起きているマナーの悪い行動に着目し、私たちの今までの経験から、自転車のカゴにゴミが捨てられる行為について考えました。これを見て、自分のマナーを見直してもらえたらうれしいです。  
(長岡造形大学／内藤友美)

学生と社員の自転車で  
缶ゴミが捨てられていく



♪ BGM

スーパー：よくあること

缶ゴミに気づき、  
ムカッとする2人



スーパー：よくないこと

2人は隣の自転車で缶ゴミを  
捨てようとするが、  
その自転車の持ち主と鉢合わせに  
なって気まずくなってしまう



真ん中の人があるのを目で追うと、  
そこにはゴミ箱があった



スーパー：いいことしよう

2人はうなずき、  
共に缶ゴミをゴミ箱に捨てに行く



♪ AC～

選考理由 ● 自分のして欲しくないことは、絶対に他人にはしてはいけないということ。マナーの基本ですね。現実には身の回りでよく見かけるマナー違反をテーマにしたのが共感を呼びました。

## 第3回 公共広告CM学生賞 BS賞受賞作品「傘角度」

企画意図 ● 駅などの階段やエスカレーターで、前の人の持っている傘の先端が顔の直前でチラつく不快感。先端の圧迫感や恐怖感。前の人の傘を避けるあまりに、自分も同じような傘の持ち方で後ろの人に迷惑をかけているかもしれない。傘角度を見直して、心地いい交通を。(東京藝術大学/武川暖子)

階段を登っていく



♪ タンタカ〜

傘の柄が目の前に



♪ トコトコ

先頭の人の無神経なアップ



後ろの人たちがよける

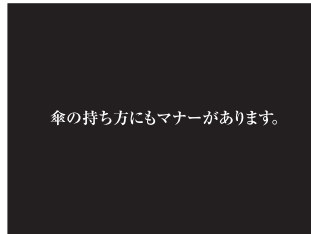


♪ ヒュンヒュン

スーパー：  
あなたの傘角度どうですか？



スーパー：  
傘の持ち方にもマナーがあります



Na：「傘角度見直しませんか？」



♪ AC〜

選考理由 ● 確かに「傘」も凶器になります。普段見過ごしがちな小さな危険を、しっかり問題として捉えユーモラスに描いた演出は、なかなかの見ものです。アートディレクションもすぐれています。



# 第3回 公共広告CM学生賞 奨励賞／部門賞／AC激励賞 受賞作品

## 【奨励賞】地球の悲鳴

テーマ：環境問題

(東北芸術工科大学／入間田 渚)



### 《選考理由》

一枚のティッシュが引き抜かれると、どこからともなくセンサーの音が聞こえてくる。確かにその音の裏には「地球の悲鳴」を感じます。シンプルなビジュアルのなかに、アイデアが光ります。

## 【表現技術賞】800℃の凶器

テーマ：マナー

(武蔵野美術大学／柏倉瑛子)



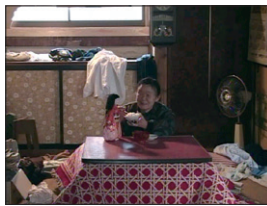
### 《選考理由》

歩きながらの喫煙が本当に「凶器」だということがよくわかります。映像の処理、文字の合成、編集など、プロ顔負けの仕上がりになっています。

## 【奨励賞】1本の電話

テーマ：孤独死

(東北芸術工科大学／菅野未枝子)



### 《選考理由》

400万人にも及ぶ一人住まいの高齢者がいます。その老人の立場にきちんと立ってメッセージしているのが共感呼びました。おばあちゃんの話し相手の物言わぬ人形の、さりげない表情の変化が見ものです。

## 【アイデア賞】紙の大量消費

テーマ：環境問題

(武蔵野美術大学／杉井祐喜子)



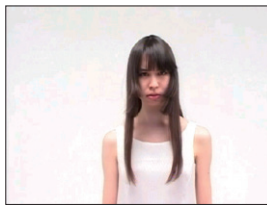
### 《選考理由》

紙の消費と森林伐採の関連が、ビジュアルで上手に表現できました。自然の写真を使ったアイデアが優れています。ラストはリバースの方法を使えばさらに良くなりそうです。

## 【奨励賞】たった一つしかない命だから

テーマ：命の大切さ

(名古屋学芸大学／黒葛原エミ)



### 《選考理由》

今こうしている間にも、世界でたくさんの人が死んでいるという現実をまざまざと見せつけてくれました。そう考えれば誰も命を無駄にはできません。映像が印象的でした。

## 【テーマ賞】もったいない人

テーマ：いじめ・自殺防止

(日本大学芸術学部／石井明和)



### 《選考理由》

どうしようもなく追い詰められたとき、こういう人が現れてくれると救われますね。シリアスなシチュエーションが一転してホッとしました。作り手の優しい気持ちが伝わってきます。

## 【奨励賞】エコの唄

テーマ：環境問題

(武蔵野美術大学／角 宏美)



### 《選考理由》

アニメーション、キャラクター、ほのぼのと楽しく仕上がっています。コーラスも良くできています。これが音楽の力でしょうか、環境に良いことを自然としたくなります。

## 【AC激励賞】圏外

テーマ：家族のコミュニケーション (城西国際大学／小橋美津栄)

## 【AC激励賞】ボランティアの光

テーマ：ボランティア (日本電子専門学校／田中賀奈絵)

## 【AC激励賞】置き手紙

テーマ：親子のコミュニケーション (大阪芸術大学／西中拓史)

## 【奨励賞】本当のコミュニケーションって何だろう

テーマ：コミュニケーション (デジタルハリウッド大学大学院／相見高志)



### 《選考理由》

メールでしかコミュニケーションが取れない、これは由々しき問題だと、皆がそう思っています。テーマ選定がよかったのが受賞の要因。できればその解決の糸口まで見せてもらえるとさらによかったですね。

## 【AC激励賞】私にも飼える…?

テーマ：動物愛護 (岡山県立大学／古中麻美)

## 【AC激励賞】緑への第1歩

テーマ：環境問題 (駒沢女子大学／松岡由希子)

## 【AC激励賞】ヒーローになろうよ!

テーマ：いじめ (目白大学／津田幸司)

お問合せは

社団法人 **公共広告機構**

〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル

TEL.03-3571-5195 / FAX.03-3571-7562

東京事務局 / 磯田・飯石・何・酒井